

広報 2008 (平成20年) 1.1

あへん

あへん

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様方には、希望に溢れた新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、さくら市第1次振興計画も策定以来2年が経過し、当初の目標に掲げた「持続性のある自立した行財政基盤を確立し、安心して暮らせるまちづくり」そして「ひとと地域が輝き、明るく温かなまちづくり」の具現化に向け、その基盤整備は順調に進展しております。

このような中、本年は、地方交付税のさらなる削減や社会保障関係の経費増加など、依然と

して厳しい財政状況下にあることから、引き続き行政改革を推進し、徹底した歳出削減、自主財源確保に努めていく必要があります。

歳出削減につきましては、集中改革プランに基づき職員定数の削減を進めたところ、年次計画の目標値を上回る削減数となっておりませんが、今後は、指定管理者制度の導入や民間等への業務委託を進め、なお一層、組織のスリム化を図ってまいります。また、導入後2年を経過する行政評価については、着実にその成果が現れてきました。本年は、費用対効果を精緻化し、

徹底して効果的かつ効率的な事務事業を執行してまいります。その一方、本年は市政運営の基本理念として掲げている、子育て環境や学校教育施設の充実、企業の立地促進及び交通環境の整備につきましては、本市発展の重要な施策として位置付け、財源の重点配分に取り組んでまいります。

健やかな子どもたちを育む拠点づくりと子育て世代の負担軽減を図るため、本年4月には上松山小学校に児童館、学童保育及び子育て支援センターを併設した、上松山児童センターが開館します。さらに、喜連川統合小学校につきましては、平成22年4月の開校に向け、学校建設の工事に着手するとともに、喜連川児童センターの実施設計を行います。

自主財源の確保と地域経済の活性化に大きな期待を寄せている本田技研工業株式会社の研究所及びテストコースの進出は、今後、当該地域への関連企業の誘致はもとより、物流・サービス・情報など自動車産業から派生する産業の立地を積極的に推進してまいります。

また、交通環境の整備につきましては、旧町の重要な連結道路となる「さくらロード」の一部用地買収を進め、さらに長年

の懸案事項であります、大中村街道架道橋の改築に着手し、JR氏家駅の東西の利便性向上と中心市街地の活性化を図ってまいります。

これらをしつかりと取り組むことにより、市民の皆様方には、「住んでよかった」と実感できるまちづくりを進めてまいりますので、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年が、皆様にとつてより良い年でありますようお願い申し上げます。新年のあいさついたします。



さくら市長
秋元 喜平

謹賀 新年

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様方におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えできたものと市議会を代表して心よりお喜び申し上げます。

日本の現状を憂えて、ある評論家は「日本は壊れてしまった。」と表現していましたが、実際に射た言葉であると感じさせられました。昨年を振り返ると公的年金記録、薬害C型肝炎、接待と癒着、食料品の偽装表示など次々に報道され、道徳や倫理観の欠如によって組織や制度も崩壊し、最終的には弱者へのしわ寄せとなっている姿に、社

会の在り方を問い直す時期が到来していると思うこの頃です。

さて、さくら市も草創期の3年が過ぎようとしています。安心して暮らせるまちづくりを目標とする中で昨年は児童館建設、菜っ葉館建設、消費生活センター設置と市民生活に密着した事業に取り組んでまいりました。加えて、株式会社本田技術研究所の起工、社会復帰促進センター開所等の社会的な要因もあって、人口減少時代となった今日にあっても、人口の増加率は県内でも屈指の自治体です。このような本市でも、いわゆる三位一体改革により財政的に

は厳しさを増しつつありますが、まちづくりに駐停車は許されないことから、少ない経費で最大の効果を得られるよう運営する必要があります。従って、行政サービスの中身を選別すること、すなわち政策や事業における評価制度を軌道に乗せ、評価する段にあつては明らかにすることが求められています。このことが市民と行政の協働における始発駅となり、事業や施策において各々の役割を明示し、汗を流し合うことによって安心して暮らせるまちという終着駅に到達するものと考えます。暗い世相を嘆いて誰かに期待するよりも希望を持って一人ひとりが動くことにより、市民と行政の協働が早期に実現し、新たな行政の在り方として全国に発信する夢を見たところです。

今年から、本市の将来に備えた大型プロジェクトが続き、ソフト面の施策においても市民参画型まちづくりの実現、行政サービスの質的向上、少子高齢化への対応、環境対策等が見込まれていますが、市議会としても厳しい財政状況を鑑み、議員定数の削減と議員政治倫理条例の制定に向け、特別委員会を設置して協議を続けています。さくら市の発展期にあたり、市民と行政の在り方を再検討する年

と位置付け、市議会としても執行部共々検討・協議していきたいと考えます。

結びに、市民の皆様から信頼されますよう努めてまいりますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、年頭にあたり皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。



さくら市議会議長
佐藤 武久

皆さん、 今年はどんな一年にしたいですか？

新年あけましておめでとうございます。

皆さんにとって昨年はどんな一年でしたか？そして、今年はどんな一年にしたいですか？

昨年活躍された皆さんに、聞いてみました！

齋藤 翔太さん(喜連川)
(全国高校サッカー選手権大会栃木県大会優秀選手)



昨年は、プリンスリーグU18に出場しましたが、県大会ではすべて準優勝で終わってしまいました。でも、たくさんの皆さんに支えられすばらしい仲間とサッカーができたことは、優勝と同じくらいの価値でした！

今年は、大学への進学が決まっています。一日一日を大切に、プロへ一步でも近づけるように頑張りたいです。夢の実現に向けて精一杯努力していくので、応援をどうぞよろしくお願いします。

木村 登則さん(押上)
(全国高等学校総合体育大会バスケット栃木県代表)



昨年は、インターハイ、ウィンターカップなどの全国大会のレベルの高さを感じた一年でした。12月に出場したウィンターカップは、高校生最後の大会でしたので、インターハイより少しでも良いプレーができるように頑張りました。

来年は、精神的にも技術的にもひとまわり大きくなり、レベルアップしたいと思います。さくら市から栃木ブレックスでプレーするスターが出るといいなと思います。

粕谷 未来さん(氏家)
(第3回さくら市成人式実行委員会委員)



昨年は、実行委員会や学校の活動を通じて一人ではなく、協力によってよいものを創り出すことの大切さを実感できた一年でした。

今年は、成人を迎えます。成人としての節目を機に、人に促されてからではなく、自分から進んで、そして自分の考えを持って取り組めるようにしたいです。

私たちの仲間はさくら市で生まれ、さくら市が大好きです。それぞれの場所で頑張りますので、これからも温かく見守ってください。

農産物直売所 菜っ葉館の皆さん
(平成19年5月にオープンした菜っ葉館が大好評！)



昨年は、農産物直売所「菜っ葉館」をオープンすることができ、おかげさまでたくさんのお客さまに来ていただきました。顔なじみの方も増えて、野菜を通してコミュニケーションをはかれて、とても楽しいです。

お客さまにはとても励まされています。感謝です！また、協力してくれている家族にも感謝しています。

今年は、菜っ葉館がますます愛されるように頑張りたいです。新鮮でおいしい野菜と笑顔でお待ちしております。ぜひお越しください！



平成20年

河口 恭吾さん
(「さくら市の歌～願いこめた花～」作詞・作曲者)



さくら市の歌発表会では大変お世話になりました。さくら市歌の制作という大仕事を任され、最初は戸惑いもありましたが、発表会に参加させて頂き、市民の皆さまに受け入れられたことを実感し、ホッとしたのが正直な気持ちです。当日、市役所の皆さん、市民の皆さんに温かく迎えて頂いたことを今でも覚えています。この機会に、市民の皆さんとご一緒できたこと、本当に嬉しく思っています。またどこかでお会いできる日を楽しみにしています。

2008年もさくら市が、市民皆さんの力によって、より発展していくことを、遠くからではありますが、願っています。

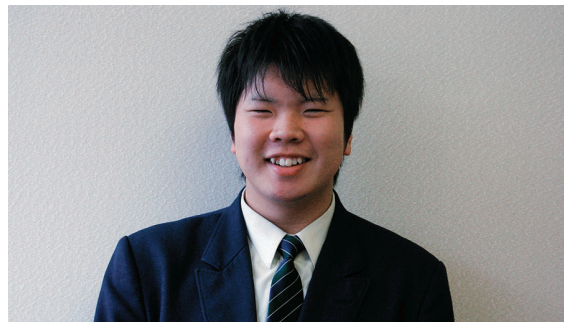
舞まいKID'Sの皆さん
(第8回東京よさこい大会子どもの部大賞)



たくさん練習して上手によさこいを踊れるようになりました。友だちもたくさんできました。賞を取れてとてもうれしかったです。今でも思い出すと涙が出てきそうです。練習はきびしかったけど、頑張ることができてよかったです。

今年はもっと上手になってみんなと楽しくいっぱい踊りたいです。もっとすごいチームになれるように練習を頑張って、楽しい一年にしたいです！

霍見 淳さん
(3月に閉校となる喜連川高校の最後の生徒会長)



昨年は、喜連川高校最後の年ということで「有終の美を飾ろう」を目標に全校生徒一丸となって活動しました。喜連川へ恩返しをしたいと、清掃をしたり、地域の方々と交流を持たせていただきました。

喜連川高校は閉校となりますが、市民の皆さんにも忘れないでほしいです。閉校まであともう少しですが、有意義な学校生活を送りたいです。そして、喜連川高校を誇りに思っ社会に進みたいです。喜連川高校は絶対に忘れない大好きな母校です！

大野明日香さん(左)・桜井亜子さん(右)・高野亜沙美さん(都合により欠席)
(ファッション甲子園栃木県代表として氏家高校の3人組が出場)



「ファッション甲子園」には今しかできないことをやろう！と思って応募しました。氏家高校のうちにファッション甲子園に出場できてとてもうれしかったです。受験勉強もありとても忙しかったのですが、他の友だちや美術部も協力してくれてとても感謝しています。氏家高校の最後の卒業生となりさみしいですが、みんな氏家高校が大好きで、団結力も強かったです。

今年は高校を卒業し、新しい生活が始まります。やりたいことや夢を見失わないように頑張りたいです。

平成20年4月1日から

『後期高齢者医療制度』が始まります！

この制度における3つのポイント！

1. 75歳以上の方、または65歳以上で一定以上の障害を持った方（栃木県広域連合が認定した方）が、この制度の対象者になります。
※現在加入している保険（国保・社保等）からは、平成20年3月31日をもって離脱することになります。
2. すべての被保険者が保険料を納めることになりました。
原則として年金から天引きされます（一部の対象者を除く）
※これまでと異なり、扶養者、被扶養者と区別せず、個人で保険料を納めるようになります。
3. 都道府県ごとに設立された「後期高齢者医療広域連合」で、保険料率の決定や財政運営を行います。
※保険料の徴収や、各種申請の受付などは、さくら市が行います。

○医療機関窓口での負担割合について

- ・基本的に従来の老人医療制度における負担割合と変わりません。原則として被保険者の負担割合は1割ですが、現役並みの所得がある方は、3割負担となります。

○保険料率について

- ・原則として、県内全ての方が同じ保険料率となります。
 - ・栃木県の保険料は、所得割率0・0714、均等割額37,800円（年額）の合計額となる見込みです。
- ### ○保険料の軽減措置
- ・低所得の方については、世帯の所得水準に応じて軽減されます。特別な手続きは必要ありません。
 - ・子どもと同居するなどにより、社会保険（政管健保、

健保組合、共済組合等）の被扶養者として、保険料を負担していなかった方については、平成20年4月から平成22年3月までの2年間均等割額を5割軽減されることとなっていますが、これに加え、平成20年4月から9月までの6か月間は無料、平成20年10月から平成21年3月までの6か月間は均等割額が9割軽減されます。

○保険料の納付について

- ・保険料は、介護保険と同様、年金から天引きされますので（年間の年金受給額18万円以上の方）、今までのように保険料を納めに金融機関窓口に行く必要がなくなります。ただし、年金から天引きできない方などは、直接納付書で納めていただくことになります。

○栃木県後期高齢者医療広域連合について

- ・国においては、65歳〜74歳の方までを前期高齢者、75歳以上（一定の障害のある方は65歳以上）の方を後期高齢者と位置づけ、抜本的な医療保険改革が進められています。

後期高齢者医療広域連合とは、平成20年4月にスタートする後期高齢者医療制度を運営していくため、すべての都道府県に設置されたものです。

栃木県においても、県内すべての市町が加入する広域連合が、平成19年2月1日に設立され、後期高齢者医療制度を円滑に運営できるよう準備作業を進めているところです。

○65歳以上で一定の障害を持つ方について

これまで、老人保健制度の適用を受けていた方は、保険料がかららず、窓口負担は1割（現役並み所得者は3割負担）でした。4月1日からは後期高齢者医療制度に移行するため保険料は個人毎にかかりますが、窓口負担はこれまでどおり1割のままです。（現役並

み所得者は3割負担）

障害認定により老人保健制度の適用を受けていた方は、申請により後期高齢者医療の被保険者とならない選択もできますが、窓口負担や保険料は各保険制度（国保、社会保険等）のものが適用されますので、ご自分で判断していただくことになります。

なお75歳以上の方はすべての方が後期高齢者医療制度の被保険者になります。

老人保健制度と後期高齢者医療制度のちがい

	老人保健法による医療制度（平成20年3月31日まで）	後期高齢者医療制度（平成20年4月1日から）
運営主体	さくら市	栃木県後期高齢者医療広域連合（県内の全市町で構成）
医療保険	国保、社保等の健康保険に加入	国保、社保等の健康保険を離脱し、後期高齢者医療に加入します。
対象者	75歳以上の方全て（65歳以上で、一定の障害のある方を含む）	左記に同じ
窓口負担	1割負担（現役並み所得者は3割負担）	左記に同じ
保険料	加入する医療保険に保険料を支払います。	後期高齢者医療広域連合に保険料を支払います。

前期高齢者『70〜74歳の方』の窓口負担について

昨年の制度改正では、平成20年4月から2割負担とされておりましたが、平成20年4月から平成21年3月までの1年間、窓口負担はこれまでどおり1割に据え置かれる見込みです。（現役並み所得のある方、後期高齢者医療制度の対象となる一定の障害認定を受けた方は除きます。）

これに伴い「国民健康保険高齢受給者証」を平成20年3月下旬に送付いたします。

1月から受付できる

申告のご案内

(申告は、お早めに)

1、市県民税「住宅借入金等特別税額 控除申告」の受付

平成19年からの税源移譲により、所得税が減額となったため、今まで受けられた住宅ローン控除額が引ききれなくなった方については、市県民税から控除できるようにしました。

◆対象者◆

平成11年から平成18年に入居され、平成19年分の所得税で、次の①または②に該当する方

- ①今まで控除しきれた住宅ローン控除額が減額により控除しきれなかった方
- ②今までも控除しきれなかった方

◆手続き◆

控除を受けられる対象者は「市県民税住宅借入金等特別税額控除申告書」をその年の3月15日(平成20年は3月17日)までに提出する必要があります。

- ①年末調整を済ませた給与所得者で確定申告をされない方

↓市税務課へ(源泉徴収票の写し・印鑑持参)

- ②毎年市役所で申告される方

↓市税務課へ(申告時に併せて)

- ③税務署へ確定申告書を提出される方

↓税務署へ(申告書の提出に併せて)

※②の該当者は、2月18日(月)からの申告日程(1月

15日号広報さくら掲載予定)でお願いします。

※申告書の用紙は、市税務課窓口か市ホームページ「申請書ダウンロード」のいずれから入手できます。

※申告書には、居住開始日、年末残高合計額を転記します。ので、年末調整された方は「給与所得者の住宅借入金等特別税額控除申告書」「住宅資金に係る借入金の年末残高証明書」を改めて確認し、コピー等のご用意をお願いします。

◆注意◆

住所を異動された方については、平成20年1月1日現在お住まいの市区町村に申告となりますので、お住まいの市区町村にお問合わせください。



2、所得税の還付申告は、氏家税務署 で受付けています

◆最初の住宅借入金等特別控除を受ける場合

◎必要書類

- ・住民票(共有者人数分)
- ・登記事項証明書(共有者はコピー可)
- ・請負契約書または売買契約書の写し
- ・借入金の年末残高証明書
- ・源泉徴収票
- ・本人名義の預金通帳と印鑑

◎控除対象要件

- ・住宅取得後6カ月以内に入居し、家屋の床面積が50㎡以上であること
- ・控除を受ける年の合計所得金額が、3,000万

円以下であること

・民間の金融機関などからの借入金等を利用し、その返済期間が10年以上で、月賦のように分割して返済すること

◆医療費控除を受ける場合

◎必要書類

- ・1月1日から12月31日に支払った医療費の領収書
- ・生命保険契約などで保険金などの補てんがあった人は金額のわかるもの
- ・源泉徴収票
- ・本人名義の預金通帳と印鑑
- ◎控除対象要件
- ・支払った医療費の合計が、補てん金を差し引いて10万円か、合計所得の5%のどちらか少ないほうを上回る金額であること。

◆消費税申告期限は、3月31日まで

※氏家税務署の閉庁日(土曜日・日曜日・祝日)は、申告書の受付は行っていないませんが、郵送または税務署の時間外収受箱に投函することができます。

◆問合わせ

市税務課

☎ 681-1114

氏家税務署

☎ 682-3311

タックスアンサー

☎ 627-7799

タックスアンサーインターネット

<http://www.taxanser.nfa.go.jp>



11/12 さくら清修高校の新たなシンボルへ

（勲）日本花の会さくら支部（支部長 折原義司氏）から桜が寄贈され、氏家・さくら清修高校に植樹されました。桜は、御衣黄（ぎょいこう）という名前で、黄緑色の花を咲かせるという珍しい品種です。

3月31日に、83年という長い歴史を持つ氏家高校が閉校となりますが、跡を受け継ぐさくら清修高校の新たなシンボルとして期待されます。

数ある桜の中で御衣黄が選ばれたのは、さくら清修高校の校章に緑色の桜が描かれているためです。

高校の正門付近に植樹された御衣黄は、5月初旬に満開を迎え、さくら清修高校と共に成長し、共に歴史を刻んでいく桜となることでしょう。



11/12 AEDが市内の小中学校に設置されました

さくら市の全小中学校にAED（自動体外式除細動器）が設置されました。AEDは、心室細動（心臓が脈打たず細かく震え、全身に血液を送り出せない状態）になったとき、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻すことを試みる医療器具です。救急車が来るまでの時間にAEDと併せて、人工呼吸・心臓マッサージを行うことで、救命率の向上が期待されています。

設置に伴い、各小中学校では、教職員を対象に説明会が行われました。（写真は金鹿小）教職員の皆さんは、児童・生徒の生命を守るため、熱心に説明に耳を傾けていました。

なお、AEDは氏家体育館、喜連川体育館、道の駅きつれがわにも設置されています。



11/14 名人のうどんでおもてなし

駅前「eプラザ番館」には、TVのお宝鑑定などで有名な古民具収集家の安岡路洋氏のコレクションを展示してある「本舎舎：うじえい」があります。このほど、安岡氏の地元である埼玉県から、県民の日記念事業として約80人がバスツアーでさくら市を訪れ、同館を見学しました。

当日は氏家商工会の協力により、毎年「氏家商工まつり」で地産地消の一環として行われている「うどん打ち大会」で誕生した名人によるうどん打ちの実演、試食も行われました。参加者は名人によるうどんを堪能しながら「これはうまい」と大絶賛し、大変喜んでいました。埼玉にもうどんの産地がたくさんあるということですが、それに負けない素晴らしい味は何よりのもてなしとなりました。

11/15 大公孫樹祭が開催されました

栃木県名木百選で市指定天然記念物の今宮神社のイチヨウは、推定樹齢700年とされています。秋になると木全体を黄色に変化した葉が包みまします。晴天の日は、その大きな黄色が一層映え、馬場地区のシンボリックな存在です。

毎年、その時期にライトアップすることと、さらなる美しさが演出されます。

また、実行委員会が中心となり大公孫樹祭が開催されています。今回も、津軽三味線、和太鼓演奏、市内愛好家によるオーケストラ演奏、さまざまな模擬店出店などがあり、多くの人でにぎわいました。さらに地元ミュージシャンによるライブが急ぎょ決定し、会場は大いに盛り上がりましました。黄金色のステージから素晴らしい演奏が届けられ、会場を訪れた人たちにとって思わぬプレゼントとなったようです。



11/3 野澤文立さんが旭日双光章を受章されました

野澤文立さん（馬場）は、昭和57年に氏家町教育委員会委員に任命され、さくら市教育委員会委員長として現在に至るまで、四半世紀の長きにわたり、教育委員会の円滑な運営と教育行政の発展に尽くされ、このたび、「旭日双光章」（地方教育行政）を受章されました。

過去においても、「自治功労表彰」など多数の受賞歴を持つ野澤さんは、歴史や美術への造詣が深く、また、宗教家でもあることから、深い思慮で氏家そしてさくら市の多様化する教育行政の難題解決に尽力されました。

このような、長く多大な功績が評価されての受章となりました。

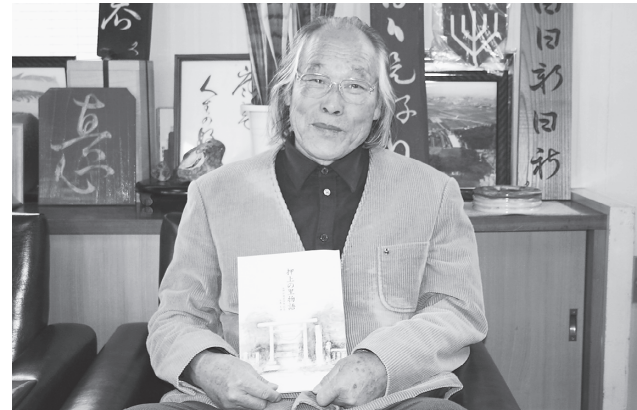


11/2 長島久伸さんが「押上の里物語」を寄贈してくださいました

長島久伸さん（押上）が押上の歴史をまとめ、自費出版した「押上の里物語」を市に寄贈されました。地元の方の目線で書かれたすばらしい力作です！

10年前に、長島さんの家で蔵を壊す際に、大量の文書が見つかりました。その後、県の文書館などに何度も通い、長い時間をかけて熱心に押上の歴史をひもときました。長島さんは2年前にも「押上の由来記」を作成し、押上地区の住民の方々に配布されたのですが、その時に出された地域の方の要望をさらに突き詰めました。

市では、市内小学校や図書館、ミュージアムに配布しました。さくら市にとっても貴重な資料となります。大変ありがとうございます。



さくらNEWS

市内の皆さんの身近な話題を掲載していくコーナーです！



喜連川が誇る突抜井戸は、街の駅・本陣にもあります。

水質検査を実施した結果、飲料水として適合しているとの判定が出ました。その場で水を飲むことができます。

街の駅・本陣にお立ち寄り際には、ぜひ味わってみてはいかがでしょうか。



11/9 杉山吉伸さんが栃木県文化功労者表彰を受けました

洋画家の杉山吉伸さん（氏家）が、栃木県文化功労者として知事公館において表彰されました。

この賞は栃木県の文化発展に深く寄与した方を毎年表彰するもので、今年は杉山吉伸さんを含め2名の方が受賞しました。

杉山さんは絵画で数々の受賞歴をもつほか、日展審査員や光風会事務局長を歴任される栃木県を代表する洋画家です。さくら市に留まらず栃木県全域で後進の指導を行い、また、さくら市文化芸術協会会長を務めるなど、さくら市の文化向上に対する多大な功績が評価され表彰となりました。

訂正

広報さくら12月15日号P.14「さくらNEWS」でご紹介した富士山は「夕方のゆうゆうパーク」より写した写真ですので、訂正致します。

お知らせ

農業用軽油免税証の交付 申請受付について

平成20年中に使用する農業用
免税軽油の免税証の交付申請を
受付けます。

期間・場所

- ① 1月22日(火)～24日(木)
市役所第2庁舎2階第1会議室
 - ② 1月28日(月)～30日(水)
喜連川支所第2庁舎2階第2会議室
- 時間 午前9時～正午・午後1時～5時

※JAしおのや広報誌12月1日号に、市役所受付が21～23日とありましたが右記の日程に変更になりました。

必要書類

▼新規に申請する場合

- ・印鑑
- ・耕作証明手数料 200円
- ・栃木県収入証紙代 420円

▼継続申請する場合

- ・印鑑
- ・免税軽油使用者証
- ・免税軽油の引取り等に係る報告書および添付書類(納品書等)

▼更新申請する場合

- ・免税軽油使用者証
- ・免税軽油の引取り等に係る報告書および添付書類(納品書等)

野火焼きのお知らせ

農作物の病害虫撲滅と環境整備のため、休耕地や畦畔等の野火焼きを実施します。

日時 1月27日(日)午前9時～正午

※実施日時以外では、絶対に野火焼きを行わないでください。

実施区域 さくら市全域

その他

- ・天候等の事情で実施できない場合は2月3日(日)に実施します。
- ・作業開始と終了時、延期のお知らせは、野外スピーカーによりお知らせします。
- ・交通量の多い道路については、実施を控えてください。

問 塩野谷農協氏家地区営農生活センター ☎682-13221

塩野谷農協喜連川地区営農生活センター ☎686-3211

農業委員会委員の選挙人名簿 登録申請書提出について

市選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で、農業委員会委員選挙の選挙権の要件を満たす人からの申請に基づき、選挙人名簿の調製を行っています。この名簿に載っていないと農業委員会委員の選挙やリコールの請求ができなくなります。

・その他必要書類は、新規に申請する場合と同じです。

※昨年使用した軽油の納品書等は必ず持参してください。

※免税軽油使用者が税の滞納処分(差押等)を受け、その滞納処分の日から2年を経過していない者である場合は交付できません。

※新規申請や機械に変更がある場合は機械の詳細(メーカー、型式、馬力等)がわかるものを持参してください。

※共同利用の申請の場合は、共同利用全員の印鑑が必要です。※今年より交付量が2,000ℓ以上の場合でも市役所受付が可能になりました。

問 市農政課 ☎681-1117
矢板県税事務所課税課 ☎02-8714312173

農業者年金は農業に従事する方ならどなたでも加入できます

国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人は誰でも加入できます。農地を持っていない農業者や、配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。

○少子高齢化時代に強い年金です
自分が積み立てた保険料とその運用実績により将来受け取る

年金額が決まる積立方式(確定拠出型)年金です。

○保険料の額は自由に決められます

自分で保険料を決められます。(月額2万円から6万7千円までの間で千円単位で自由に選択)また、農業経営の状況や老後の設計に応じて、いつでも見直すことができます。

○終身年金で80歳までの保証付きです

生涯支給されます。仮に加入者や受給者が80歳前に亡くなった場合でも、80歳までに受け取れるはずであった額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

○税制上の優遇措置があります
支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。

○農業の担い手には保険料の国庫補助があります

認定農業者で青色申告をしているなど、農業の担い手となる方には、保険料(2万円で固定)のうち、国から月額最高で1万円の補助があります。
加入申込み・相談 市農業委員会 ☎681-1124 または、JAへ。

入札参加資格審査申請の受付は2月1日から

平成20年度に市が発注する建

設工事、測量・建設コンサルタント等業務、物品納入等で競争入札(見積)に参加を希望する方は、次により入札参加資格審査申請書を提出してください。

今回は追加受付のため、昨年(平成19年2月)に受付けた方(業者)は必要ありません。※すでに登録されていて業種の追加を希望される方(業者)は変更届と内容が分かる書類を提出してください。(申請書を再度提出する必要はありません)

建設工事 さくら市独自様式
測量・建設コンサルタント等 さくら市独自様式

物品納入等 さくら市独自様式
受付期間 2月1日(金)～29日(金)

※土曜日・日曜日・祝日は除きます。期間外受付はしません。

有効期間 4月1日から平成21年3月31日までの1年間
※受付要領・様式(入力票は、財政課で配布中です。ワードおよびエクセルで作成してありますので、これらのソフトを利用できる方はフロッピーディスクを持参していただければデータでお渡しすることも可能です。また、市ホームページからもダウンロードできます。

問 財政課 ☎681-1122

農業所得収支内訳書作成 相談会のご案内

対象者 農業白色申告者

日時 1月15日(火)～18日(金)午前9時～午後4時

場所 税務課 相談室(市役所本庁舎1階 会計課西側)

持参品 収入(農産物の販売金額など)や支出(農業経営に必要な経費)がわかるもの

問 税務課 ☎681-1114

減価償却の方法が変わります

平成19年4月1日以後に取得した資産は、新たな償却率で計算することになります。

平成19年3月31日以前に取得した資産の改正はありませんが、名称が「旧定額法」「旧定率法」に変わり、残存価額の償却方法が平成20年分から変更されます。

詳しくは、氏家税務署 ☎682-13311、市税務課 ☎681-1114へお問合わせください。

下水道使用料について

下水道使用料は、事業の健全な運営を確保するために適正な料金を検討し、旧町別事業ごとの料金体系を平成20年度から、統一することになりましたのでお知らせします。

問 下水道課 ☎681-1118

国民年金は口座振替で！

☆申込方法☆

預貯金口座をお持ちの金融機関(郵便局を含む)の窓口、または社会保険事務所(郵送も可)で受付けています。
※申込みの際には、基礎年金番号の記入が必要です。年金手帳や納付書で基礎年金番号をご確認ください。また、金融機関届出印の押印が必要となります。

☆引落方法☆

- 4種類から自由に選べます。
 - ①1年度分の前納 (4月～翌年3月分を4月末日に引落)
 - ②6か月分の前納 (4月～9月分、10月～翌年3月分をそれぞれ4月末日、10月末日に引落)
 - ③毎月【早割】(その月分をその月の末日に引落)
 - ④毎月【割引なし】(納付期限どおり翌月末日に引落)
- ※口座振替が開始されるまで、2か月程度かかります。なお、すでに口座振替で前納されている方(引き続き第1号被保険者である方)は、毎年お申込みしていただく必要はありません。

〈問〉 宇都宮東社会保険事務所 ☎683-3211
ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165



カンコー通学服



《指 定》

氏家中学校・氏家地区各小学校

制服

体育着

取扱い店

“品質と仕立ての良さで安心
出来る制服をご提供致します”

(水曜日定休)

さくら市氏家2521 TEL 682-2094



パート・アルバイト随時募集！



さくら市卯の里4-54-3
TEL/FAX 028-682-3453

★プロの技術でピカピカに★ 見積無料
一般住宅・店舗の総合清掃・除草・産廃収集運搬



E-mail sawayaka-cs@nifty.com
http://www.sawayaka-cs.jp/

さわやかクリーンサービス(株)
さくら市上野159-2 ☎(028)681-6622

無料法律相談のご案内

日時 1月18日(金)午後1時～4時
場所 氏家公民館 2階団体室
対象 市内に住所を有する個人で、1回につき1件です。営利を目的とするものは除きます。
申込方法 予約制です。1月4日(金)の午前9時より受付を開始します。定員6名となり次第締め切ります。
問 社会福祉協議会氏家支部 682-2217

1月の文化振興事業

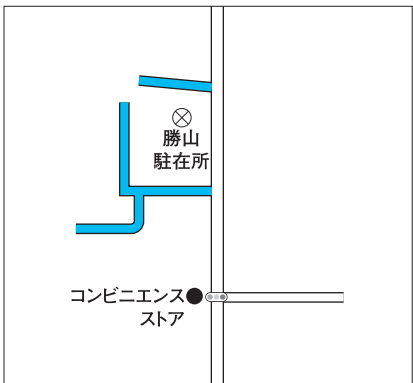
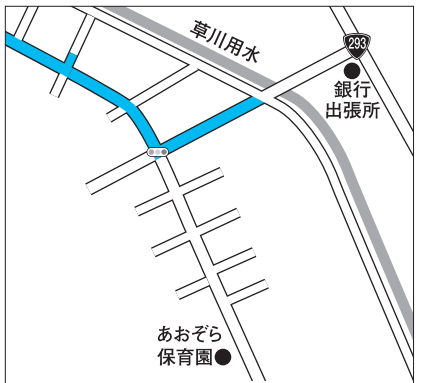
☆新春伝統芸能彩
日時 1月6日(日)午後2時～
場所 氏家公民館 ホール
内容 尺八、吟詠、舞踊、琴等
問 生涯学習課 686-6621

環境ラベルを知っていますか？

環境に配慮して作られたものの目印として貼られているのが環境ラベルです。
また、「環境にやさしい商品を選んで買う消費者」のことを「グリーンコンシューマー」といいます。買い物ではできるだけ環境ラベルがついているものを買うようにしましょう。
問 環境課 681-1126

下水道工事等のお知らせ

市では、下水道管理設工事および下水道舗装復旧工事を、1月上旬から3月上旬まで実施しています。工事期間中は、付近を通過する皆さま、また周辺住民の皆さまには、何かとご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。
〔問〕下水道課 681-1118



募集

第3回さくら市駅伝大会
出場チーム募集

日時 2月24日(日)午前10時～
※雨天中止
場所 鬼怒川河川公園(ゆうゆうパーク)
種目 小学生男子の部・小学生女子の部・一般の部
実施方法 各種目同一コース
7区間 総距離10・44km
出場資格 小学生の部は4年生以上。一般の部は市内在住もしくは在勤者とし、男女混合でも可とします。
参加費 1チーム 1,000円
小学生 2,000円
一般 2,000円
問 市体育協会事務局(氏家体育館) 682-8888

さくら市林業振興会からのお知らせ

☆会員を募集します
さくら市林業振興会は森林の良さの利用・活用を模索し、経営者として自らも元気づけようとする組織です。
会員の種類
正会員 市内に住所を有する林

業関係者

賛助会員 会の活動に賛同・協力する会社・団体
購読会員 会の発行または斡旋する図書、印刷物等の配布を希望する方
会費
正会員 3,500円(年)
購読会員 2,500円(年)
今年度の主な活動
・森林環境のよさ普及活動(学校等の環境緑化活動に対する森林環境面からの協力)
・塩谷地区・県育林コンクールの参加(林野庁長官賞受賞)
・月刊機関誌「林業新知識」「原木市場の市況情報」および県や林業団体の発行する図書、印刷物等の配布
☆ふるさとの山を散策しませんか？
会員の後継者や家族などを対象に、管内の山林の現況を視察し、先祖から守り引き継いだ山林の維持管理のあり方を理解する機会として視察研修を開催します。
近年の林業離れの問題について、林業経営者ばかりでなく広く一般市民にも同じ問題として捉え理解していただくための貴重な機会となると思いますので、会員以外の方々も参加できる企画としました。皆さまの参加をお待ちしています。

日時 1月22日(火)午前9時～午後3時30分

集合 喜連川公民館前駐車場
午前9時集合出発
視察先 さくら市内の山林、鷺子山上神社林(那珂川町)、たかはら森林組合
募集人員 市内在住の方 先着20名
参加費 一人 1,000円(昼食代含む)
服装 運動靴等(山に入れる程度の服装)
申込締切 1月10日(木)
☆問合わせ・申込み先
さくら市林業振興会(たかはら森林組合内) 0287-4310451

第3回さくら市ソフトバレーボール冬季大会の参加者募集

日時 2月3日(日)午前8時30分受付開始
場所 氏家体育館
種目
①トリムA 40歳以上の男女各2名
②トリムB 年齢制限なしの男女各2名
③レディースA 40歳以上の女性4名
④レディースB 年齢制限なし女性4名
⑤ファミリー 小学生2名と30歳以上の男女各1名

⑥ミニ 小学生のみ4名(ネットの高さ1.8m)

参加料 1チーム 1,000円(抽選会当日に納入してください)
参加資格 市内在住・在勤・在学者で、ソフトバレーボール連盟登録者(申込時登録でも可。登録料は中学生以上一人200円) 試合方法 予選リーグ、決勝トーナメント。
※組合わせ抽選会を1月24日(木)午後7時より氏家体育館会議室で行いますので、代表者1名が出席してください。
申込方法 1月22日(火)までに郵送またはFAXでお申込みください。
申込先 〒329-1311 さくら市氏家1818 添田祐子 682-6893
FAX 682-5782
※無料の合同練習会(審判講習会)を、1月12日(土)午後2時より氏家体育館で行います。1人でも、また、大会に出場しない方も参加できますので、どうぞお気軽にお越しください。



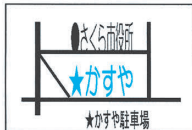
朝○市民NEWS さくら版

●さくら市のほっと情報満載 ●毎月最終月曜日発行

発行 朝日新聞サービスアンカー氏家(桜井新聞店) 〒329-1311 さくら市氏家2415 氏家小正門前 TEL(682)1470・FAX(682)9026
編集・制作 朝日市民ニュース編集局(桜井新聞店内)

お届け ASAは…… 氏家 桜井新聞店 ☎(682)1470 喜連川 青柳新聞店 ☎(686)2608 蒲須坂 岩崎新聞店 ☎(682)6926

指定 かすや



氏家中学校・氏家各小学校 制服、体育着 取扱い店

学生服、婦人服、呉服
かすや
さくら市氏家2709 TEL 682-2054
カジュアルショップ
プラスワン
さくら市桜野432-7 TEL 682-6117

出産内祝・快気祝・法事返礼品

冠婚葬祭贈答品専門店(株)ますや直営

ハリカ さくら氏家店

さくら市氏家2447-33 ☎0120-82-1345
営業時間AM9:00～PM7:00《水曜日定休》

無料相談案内(1月)

相談は、無料でお受けします。秘密は守ります。

相談	内容	対応者	期 日	時 間	場 所	問い合わせ等
法律相談	法的な諸問題の相談 (営業目的は除く)(要予約)	弁護士	18日(金)	午後1時～4時	氏家公民館 2階 団体室	社会福祉協議会 支部 ☎682-2217
人権相談	いじめ、体罰、差別など人権侵害に関する心配ごと	人権擁護委員	11日(金) 30日(水)	午前10時～ 午後1時	氏家公民館 2階 団体室 喜連川社会福祉センター	健康福祉課 ☎681-1116
心配ごと相談	身近な心配ごと、悩みごと	民生委員	11日(金) 30日(水)	午前10時～ 午後1時	氏家公民館 2階 団体室 喜連川社会福祉センター	社会福祉協議会 支部 ☎682-2217
行政相談	国の行政機関、独立行政法人などへの要望	行政相談委員	11日(金) 30日(水)	午前10時～ 午後1時	氏家公民館 2階 団体室 喜連川社会福祉センター	企画課 ☎681-1113
消費生活相談	契約に関するトラブルなど消費生活全般	消費生活相談員	随時	午前9時～正午 午後1時～4時	消費生活センター(市役所第2庁舎2階商工観光課内)	消費生活センター ☎681-1127
教育相談	小・中学生の悩み・問題などの相談、保護者の相談	学校教育課 指導主事	随時	随時	喜連川支所第2庁舎 (学校教育課)	学校教育課 ☎686-6620
児童家庭相談	家庭における児童養育相談、虐待相談など	家庭相談員	随時	随時	市役所相談室	児童課 ☎681-1125
婦人相談	婦人相談、母子自立相談(就労支援等)など	母子自立支援員 兼婦人相談員	随時	随時	市役所相談室	児童課 ☎681-1125
虐待についての相談	虐待を受けているのでは? 虐待をしてしまいそう... など悩んでいる方	児童課 ☎681-1125 県北児童相談所 ☎0287-36-1058	随時	随時 * 休日、夜間の緊急時の連絡先 県北児童相談所 ☎028-665-3677 児童課 ☎090-2640-9364 ☎090-1059-0747		

図書館

開館時間

午前10時～午後6時

1月の休館日

氏家図書館 1～4 11 14 18 25 31

喜連川図書館 1～3 7 14 15 21 28 31

★1月の特設コーナー展示図書★

氏家図書館

みんなで考えよう「環境問題」 絵本作家の作品
成人のための読書 成人式・振袖・着物
風邪予防 室内遊び 節分 鬼 夜食
雪・雪遊び(スキー・そり)

喜連川図書館

みんなで考えよう「環境問題」
天璋院篤姫と幕末動乱 冬休みすいせん図書
新成人におくる本 自己啓発本 ねずみの絵本
伝統の遊び

★おはなし会★

氏家図書館

1月12日・19日・26日 午後2時30分～
プチおはなし会 1月12日 午前11時～
わらべうたの会 1月17日 午前11時～

喜連川図書館

1月5日・19日 午後2時30分～

★ブックスタート(8か月児対象)★

氏家図書館 29日(火) 場所: 氏家保健センター



★移動児童館「あそびの出前」 参加者募集★

栃木県子ども総合科学館のあそびのスタッフが、あそびのプログラムを出前します。どうぞお気軽にご参加ください。

日 時 1月19日(土) 午前10時～11時30分

会 場 氏家図書館2階 会議室

対 象 者 4・5歳から小学校低学年まで

募集人数 30名

内 容 MIXボックス(工作づくり)

申込方法 1月17日(木)までに氏家図書館(☎682-9889 FAX681-0088)にお申込みください。

氏家図書館 ☎682-9889 <http://www.lib.ujie.tochigi.jp>

喜連川図書館 ☎686-7111 <http://www.lib.kitsuregawa.tochigi.jp>

花市 1月7日(月)

※交通規制がありますのでご注意ください。

〈問〉商工観光課 ☎681-1127

11月27日(火)に、蒲須坂工業団地連絡協議会の皆さんがボランティア清掃を行ってくれました。

加盟事業所から約20名が参加し、道路に捨てられた空き缶やごみなどを拾ってくれました。

ありがとうございました。

注意!

不燃ごみ収集車の火災が発生!!
原因は、ガスボンベ?

カセット式ガスボンベ・スプレー缶は中身(ガス)を完全に使い切って穴を開けてください!!



先人の心を未来につなごう

郷土史編さん係 氏家町史 へ

③1

問合わせは
郷土史編さん係
(氏家町史)へ
☎682-1612

田中正造と氏家

明治四三年洪水と河川調査

近現代史部会長

大嶽 浩良



塩谷郡の河川調査

田中正造が河川調査のため塩谷郡を訪れたのは明治四四(一九一一年)年一月中旬であった。

明治四〇年、政府は足尾銅山から流れ出る鉱毒の被害地を救済するどころか、その象徴であった谷中村を強制破壊し遊水池にして治水問題を解決しようとした。明治二三年から連続する渡良瀬川の洪水を、正造は「人造洪水」とみていたが、それを実証し谷中村復活の糸口を見いだすべく県内外の河川調査に挑ん

弱め、下流域では洪水が一時にきて、引くときも早いという状況が生じていた。四三年洪水は各所で三五年洪水を上回っていたことも判明した。

一五日の正造は精力的に動いた。片岡村と氏家町の境界を流れる荒川にかかる東北本線鉄橋下の水量調査後、人車鉄道で下流の喜連川に向かい聞き取りを行った。野口雨情が明治三八年に「梅のお寺」と詠った璉光院土手の梅林も押し流されていた。荒川沿岸に住む主婦からは「近年の水勢はあたかも樋の口の板をはねた如く、一時に水が高く来るのです」という証言に、誠

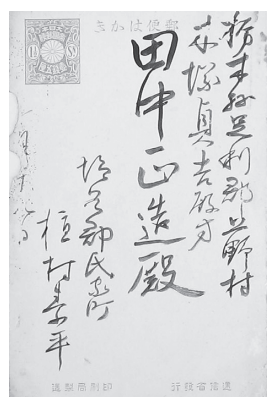
西那須野駅を下車した正造は、人力車で塩原へ向かったがかつての政敵三島通庸や松方正義・大山巖など明治政府の元勳たちが所有する開拓地・別荘地を通り、変貌しつつある農場や森林を目の当たりにする。松方農場に植林された松樹や烏森公園の桜を見て、いずれは名所になることを予測している。

塩原検分後、箒川下流の大田原で関係者の聞き取りを終えた後、一四日は片岡駅前の旅館に宿泊した。第二の目的は荒川・内川の踏査であった。両川とも高原山を水源としていたが、同山は八・九年前より足尾銅山に払い下げられていた。山林は伐木後に製炭され足尾に輸送されていたから、山全体が保水力を

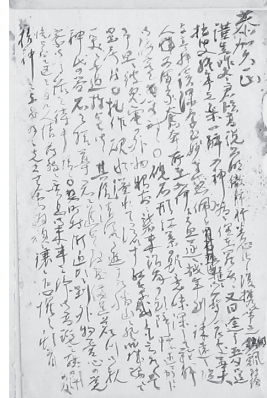
自己の開拓地へは積極的な植林を行うのに、為政者としては山林濫伐を傍観する姿勢を「自家撞着」として鋭く批判したのである。

植村素平との出会い

その日の夜は氏家町綿屋に投宿した。翌一六日は、洪水の被害地である草川東岸の植村素平宅を訪れ状況を検分した。素平は明治維新时期にこの地へ入植し養



「植村素平より正造宛返書」



蚕業に勤しんでいたが、度重なる洪水で四回も移住を余儀なくされていた。氏家地区の災害状況は逆木用水(西鬼怒川)との複雑な関係もあって、簡単に記述しえず省略するしかないが、ここでは二人の交流に話を移そう。

洪水が起きた鬼怒川の河原を踏査していると、素平は天然の硯石を発見した。素平は滝沢直七(四孫)らと共に百舌会などで活躍した俳人で、曲江や介石の雅号を持ち、書も嗜んだ。書家にとって硯石を見つけたことは何よりの喜びであった。

清流に硯拾ふて紅葉狩り

素平の発句である。俳句の原点は連歌の発句であるが、発句は客人への挨拶が込められ、客人が後を続け、さらに付け加えなくなるよう詠まれたのである。一七日夜、宇都宮に帰った正造は、翌朝「我れ生れてはじめての発句を以て礼せり」と日記に認めたように、三句を素平に

贈った。

硯水ほどの流れに紅葉ちる
硯石形の谷間に紅葉ちる

紅葉ちる流れの石を拾い足し
さくら市氏家の植村守家には、この時出しはぐった返書(写真)が残っている。正造の居所が転々としていたため、出す時期を逸したのであろう。葉状は「硯石形紅葉の題意味深くして難解」と評した。しかし、単に行く秋を惜しんだ句ではない。

「予思二鬼電の外物眼前二襲来、沿岸の頭降懷述ナランカト愚考致候」と書き添えたように、鬼怒川上流では東京市電に電力を供給する鬼怒川発電のダム建設が始まり、下流域への様々な懐柔工作を詠んだ句と受け止めた。俳句鑑賞は誠にやっかいである。鬼怒川でも新たな闘いが始まり、下野治水要道会が結成されていた。

参考文献

『田中正造全集』第五・一二巻

※ 保健センターからのお知らせ（1月） ※

喜連川保健センターの開所時間は午前9時から午後5時です

行 事 名	氏家保健センター（☎682-2589）で実施	喜連川保健センター（☎686-1088）で実施
健康相談	7日（月）21日（月）28日（月） 午前9時～午後4時	
栄養相談 ※電話予約してください。	15日（火）	22日（火）
ハッスル教室	午前9時～午後4時	
からだ元気塾（一般） ※どなたでも参加できます。	15日（火）29日（火） 午前9時30分～正午	—
血糖セミナー（基礎コース） ※事前に申込まれた方	—	21日（月） 午後1時～3時
乳幼児相談・1歳児相談 ※母子手帳を持参してください。	—	17日（木） 午前9時30分～午後1時
BCG接種・股関節脱臼健診 （受付：午後1時～1時30分）	8日（火） （対象児：平成19年9月生）	11日（金） 受付：午前9時30分～10時30分
4か月児健診 （受付：午後1時～1時30分）	24日（木） （対象児：平成19年9月生）	ゆうゆうウォーキング 日 時：1月28日（月） 場 所：ゆうゆうパーク 午前9時30分に喜連川保健センターからゆうゆうパーク行きのバスが出ますので、ご利用ください。（無料）
8か月児健診 （受付：午後1時～1時30分）	29日（火） （対象児：平成19年5月生）	
1歳6か月児健診 （受付：午後1時～1時30分）	16日（水） （対象児：平成18年6月生）	
3歳児健診 （受付：午後1時～1時30分）	18日（金） （対象児：平成16年12月生）	
2歳児歯科健診 （受付：午後1時～1時30分）	—	
5歳児歯科健診 （受付：午後1時15分～2時）	10日（木） （対象児：平成14年12月生）	25日（金） （対象児：平成17年12月生）
母親学級：妊婦コース（栄養編） ※電話予約してください。	—	23日（水） 午前9時30分～11時30分
妊婦相談 ※妊娠届出には保険証・印鑑を持参してください。	7日（月）21日（月）28日（月） 午前9時～午後4時	—

※からだ元気塾の開催日は喜連川保健センター行きのバス（氏家体育館駐車場午後0時40分発）を用意しますのでご利用ください。（無料）
※乳幼児健診では母子手帳と問診票を持参してください。

塩谷郡市医師会リレーコラム 養生のススメ

第8回 肺の病気（COPD）

「タバコ病を知っていますか？」

塩谷総合病院呼吸器科 眞塩 一樹

階段の上り下りで息切れしたり、風邪でもないのに咳や痰が続いたり、呼吸のたびに胸がゼーゼー、ヒューヒューすることはありませんか？もしあなたがタバコを吸っているなら、それはCOPDという肺の病気による症状かもしれません。COPDは慢性閉塞性肺疾患の英略で、慢性気管支炎、肺気腫などと呼ばれていた病気です。原因の90%以上が喫煙であるため、別名「タバコ病」といわれています。タバコの煙に含まれる有害物質が気管支に炎症を起こし、進行すると肺泡を破壊するため、呼吸がしにくくなるのです。COPD患者のほとんどは、40歳を過ぎた喫煙者ですが、喫煙開始が早いほど、喫煙本数が多いほど、この病気になりやすく、進行も速くなります。また、受動喫煙によって発症することもあります。

世界保健機構（WHO）の統計では、COPDは世界の死亡原因の第4位にランクされており、今後、患者数も死亡数もますます増えることが予測されています。日本でも、厚生労働省の統計で2006年の死亡者は14,357人で、年々増加しています。特に最近では女性の喫煙率が高くなってきているため、将来、女性のCOPD患者の増加が危惧されます。

現時点でCOPDを根本的に治す治療法はありません。禁煙することが唯一の予防であり、治療の基本です。タバコが止められない人は、ぜひ禁煙外来を受診して、ニコチンパッチによるニコチン代替療法などで禁煙してください。その他の治療法として吸入薬や去痰剤などの薬物療法、呼吸リハビリ療法があり、症状のひどい人は在宅酸素療法という治療法もありますが、禁煙しない限り、病気は進行します。

COPDは、息を吐くときの通りやすさや肺活量などを測定する簡単な検査で診断できますので、40歳以上で喫煙歴のある方は一度、呼吸器内科を受診することをお勧めします。

「塩谷地区休日夜間こども診療室」（くろす・しおや）

☆開設日時☆

1日・2日・3日・6日・13日・14日・20日・27日
午後6時30分～9時30分

☆開設場所☆

黒須病院内1階（さくら市）

☎682-8811

塩谷総合病院内1階（矢板市）

☎0287-44-1155

☆診療科目☆ 小児科

☆問い合わせ☆

塩谷地区休日夜間こども診療室くろす

☎682-8811

※診療する医師は、塩谷地区の協力医師ですので、小児科専門医ではありません。診察する医師は一人ですので、急患などで診察できないことがあります。必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

1月

★休日当番医★

午前9時～正午・午後2時～6時

1日（祝）	西内科医院	☎682-8920	氏家2906-6
2日（水）	岡医院	☎681-1251	櫻野982-2
3日（木）	檜山医院	☎682-2730	櫻野1220
6日（日）	小林医院	☎686-2061	喜連川4347-2
13日（日）	根本医院	☎682-2800	櫻野1250
14日（祝）	森島医院	☎682-2116	櫻野1308
20日（日）	大野内科診療所	☎682-3231	氏家1847
27日（日）	高瀬小児科医院	☎682-5511	氏家1916

1月 広報カレンダー

日曜日

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

第3回さくら市成人式

1月13日(日) 午前9時30分～

氏家公民館ホール

問:生涯学習課 ☎686—6621

6

・新春伝統芸能彩(氏家公民館)PM2:00～

・お楽しみ映画鑑賞会「次郎物語」(街の駅)AM10:30～/氏家公民館・PM2:00～

・青空市場(お丸山公園駐車場)AM7:00～10:00

7

・花市(氏家大通り)

・氏家公民館休館日

・もとゆ休業日

8

・給食サービス宅配日(喜連川地区の希望する一人暮らしの高齢者対象)

9

・未就園児わんぱく広場(きつれ川幼稚園)

10

・給食サービス宅配日(氏家地区の希望する一人暮らしの高齢者対象)

11

・子育て相談日(きつれ川幼稚園)

12

・点字講習会(氏家図書館)AM9:30～PM0:00

13

・第3回さくら市成人式

・青空市場(お丸山公園駐車場)AM7:00～10:00

14

・喜連川公民館休館日

15

・農業所得収支内訳書作成相談会(税務課相談室)AM9:00～PM4:00・18日まで

・給食サービス宅配日(喜連川地区の希望する一人暮らしの高齢者対象)

・露天風呂休業日

・未就園児オープンガーデン(ヒカ園)

16

・給食サービス宅配日(喜連川地区の希望する一人暮らしの高齢者対象)

17

・給食サービス宅配日(氏家地区の希望する一人暮らしの高齢者対象)

18

・地域開放日(氏家幼稚園)

・手話講習会(旧うのはな作業所)PM1:30～3:00

19

・地域開放日(氏家幼稚園)

・手話講習会(旧うのはな作業所)PM1:30～3:00

20

・氏家・喜連川公民館休館日

・ういっえ青畫市(ういっえcome to)AM8:00～PM4:00

・青空市場(お丸山公園駐車場)AM7:00～10:00

21

・氏家公民館休館日

・喜連川城温泉休業日

22

・農業用軽油免税証交付申請受付(市役所第2庁舎2階第1会議室)AM9:00～PM0:00/PM1:00～4:00・24日まで

・給食サービス宅配日(喜連川地区の希望する一人暮らしの高齢者対象)

23

・未就園児わんぱく広場(きつれ川幼稚園)

24

・給食サービス宅配日(氏家地区の希望する一人暮らしの高齢者対象)

25

・点字講習会(氏家図書館)AM9:30～PM0:00

・手話講習会(旧うのはな作業所)PM1:30～3:00

26

・点字講習会(氏家図書館)AM9:30～PM0:00

・手話講習会(旧うのはな作業所)PM1:30～3:00

27

・野火焼き

・青空市場(お丸山公園駐車場)AM7:00～10:00

28

・農業用軽油免税証交付申請受付(喜連川支所第2庁舎2階第2会議室)AM9:00～PM0:00/PM1:00～4:00・30日まで

・喜連川公民館休館日

・道の駅きつれかわ休業日

29

・幼保小連携事業公開保育(氏家幼稚園・2/1まで)

・給食サービス宅配日(喜連川地区の希望する一人暮らしの高齢者対象)

30

・市県民税、国民健康保険税、介護保険料納期限日

31

・市県民税、国民健康保険税、介護保険料納期限日

さくら市の人口

平成19年12月1日現在(前月比)
(毎月人口推計)

○人口 42,337人 (39)
男 21,054人 (11)
女 21,283人 (28)
○世帯数 13,866世帯 (36)

窓口延長

●市役所：市民課・税務課・健康福祉課・児童課・会計課
毎週月曜日午後5時15分～7時(祝日を除く)

●喜連川支所：市民福祉課
毎週金曜日午後5時15分～7時(祝日を除く)

休日の届出(死亡・婚姻・出生等)は本庁の日直が午前8時30分から午後5時まで行っています。緊急な連絡も本庁の日直にご連絡ください。(☎681—1111)



広報

さくら

vol.66



お知らせ さくら市ミュージアム ー 荒井寛方記念館 ー

第12回 栃木・日展作家展

主催 栃木・日展作家の会
2月11日(月)まで



栃木・日展作家の会 会長 杉山吉伸

栃木・日展作家の会 会長に聞く

～日展のみどころ～

日展は今年39回となっていますが、現在の日展となった以前の帝展、新文展を数えると通算で100回を数えます。様々な歴史を持ったこの団体は、今年会場を国立新美術館へと移し新たなスタートを切りました。新しい会場でのとまどいもありましたが、各ジャンルすばらしい作品が展覧され、その中でも本県の活躍が光ったかと思えます。

これらの作品が現在さくら市ミュージアムで展覧されています。毎年恒例の展覧会となっていますが、作家が1年かけて懸命に制作したエネルギーを感じていただけると幸いです。

アーティストトーク

各ジャンルの代表作家が作品について分かりやすく解説します。観覧料でお聴きいただけます。

日時 1月19日(土) 午後2時～

講師 日本画 相馬貞雄氏 洋画 杉山吉伸氏
工芸 谷口勇三氏 書 吉田景堂氏
特別講話 上野憲示氏(文星美術大学学長)

作家たちの年賀状展 1月8日(火)～2月11日(月)

さくら市ミュージアムゆかりの作家の個性あふれる年賀状を展覧します。小さなキャンバスに広がる無限の芸術の世界をお楽しみください。

全国ごてんまりコンクールで入賞！

うのはな手まりの会

秋田県で行われた第38回全国ごてんまりコンクールでうのはな手まりの会会員の作品が入賞しました。おめでとうございます。

コンクールに出品された作品は、うのはな手まりの会作品展(2月17日～3月15日)でご覧いただけます。どうぞ、お楽しみに！



「菊園の空」
東北経済産業局長賞
顧問 田崎茂利男さん



「ステンドグラス」
由利本荘市観光協会会長賞
小菅 初枝さん



「花とかごめ」
一般人気投票
贈りたいてまり部門
第2位
神部ヒロ子さん

郷土研究家・土屋喜四郎先生と考古学

日時 1月26日(土) 午後2時～
講師 考古学研究家 竹澤 謙氏

文書教室

日時 1月13日(日) 午後2時～
講師 竹田民男氏
蒲須坂 福田力家文書を読みときます。
※1月の「アジアの世界文化遺産を学ぶ」は休講です。

1月 みんなのひろば

午前10時～正午

誰でも参加できます！

12日(土) ドンド焼きの団子づくり

26日(土) 節分の豆まき
～鬼はそと!福はうち!～



ミュージアムカレンダー 1月 JANUARY

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

栃木・日展作家展 休館日
みんなのひろば



■ 問合わせ さくら市ミュージアム ☎: 682-7123

今回の広報さくら(1月15日: 第67号)は1月15日折込予定です。

平成20年1月1日発行 編集・さくら市役所 総務部 企画課
〒3209-1139 栃木県さくら市氏家277-1
TEL: 028-11113 FAX: 028-1682-0360
http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/